

NISE 免許法認定通信教育

学習ガイド (抜粋版)

令和5年度前期

本学習ガイドについて

本学習ガイドは、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）が令和5年5月に開講する免許法認定通信教育について、受講の仕方、注意点等をまとめたガイドブックです。免許法認定通信教育の実施概要、受講申込に必要な情報、学習の進め方、シラバス等、NISE 免許法認定通信教育を受講するにあたって必要な情報を示していますので、ご活用ください。



【 NISE 免許法認定通信教育学習ガイド】

目次

本学習ガイドについて	1
I 令和5年度前期 NISE 免許法認定通信教育の概要.....	3
1. 実施スケジュール	
2. 免許法認定通信教育受講のプロセス	
3. 令和5年度前期開講科目について	
4. 特別支援学校教員免許状取得の流れ	
II 受講に関するご案内	7
1. 受講申し込み	
2. コンテンツ（映像講義）について	
3. 成績審査・単位認定について	
III 免許法認定通信教育総合情報サイト.....	10

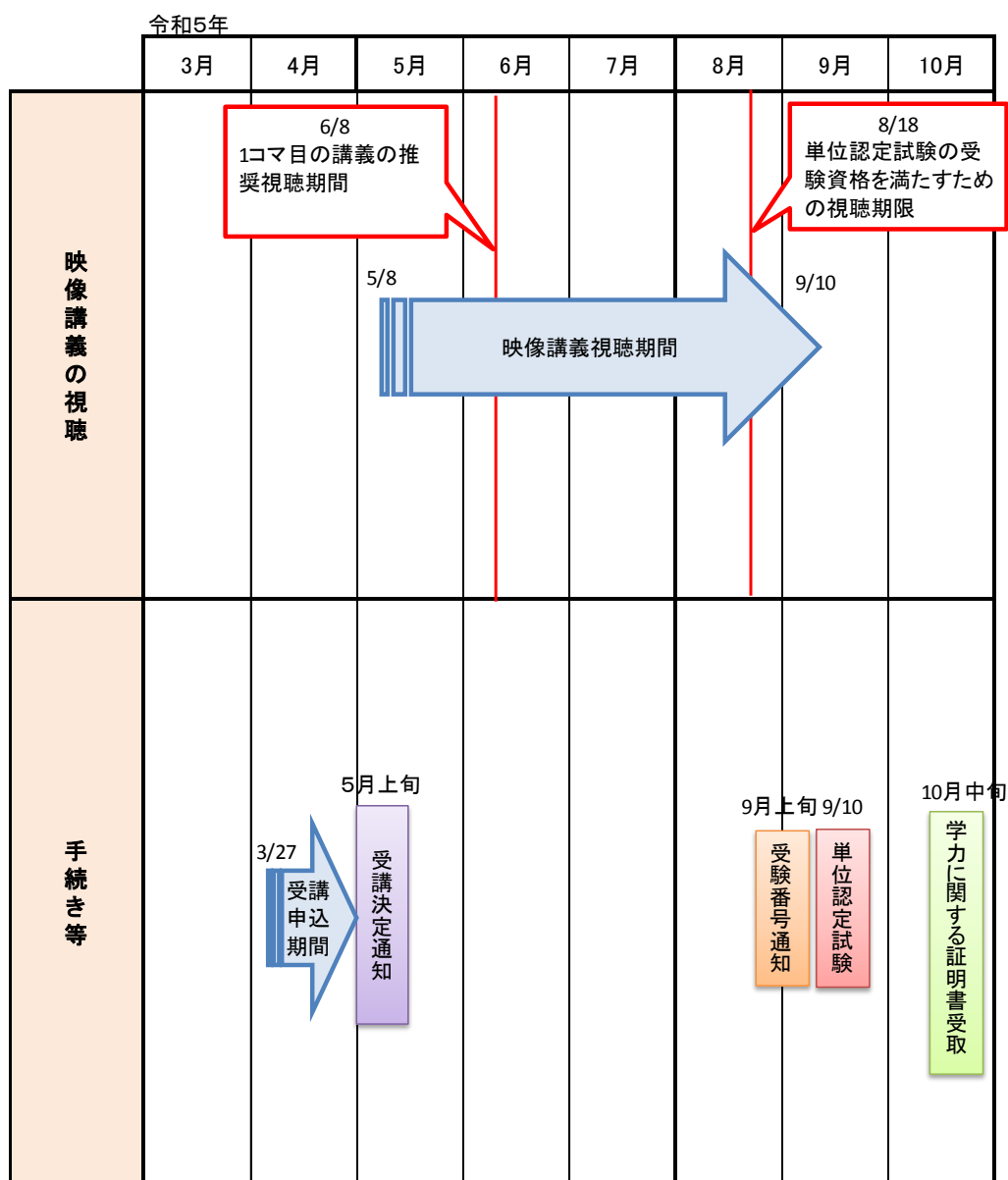
問い合わせ先

I 令和5年度前期 NISE 免許法認定通信教育の概要

1. 実施スケジュール

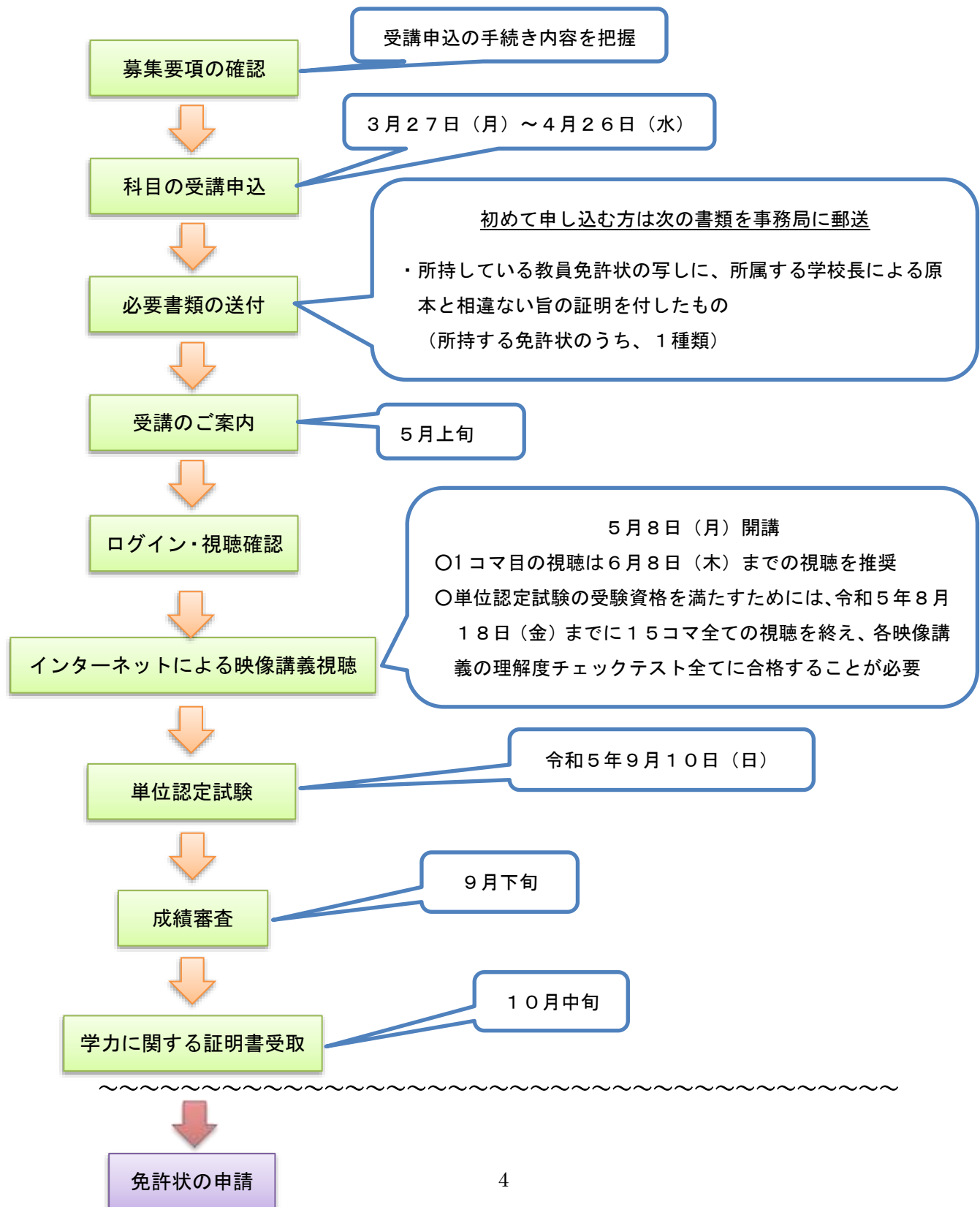
令和5年度前期の NISE 免許法認定通信教育の受講申込期間は3月27日（月）～4月26日（水）で、講義の開講は5月8日（月）、単位認定試験は令和5年9月10日（日）です。

令和5年度前期実施予定表



2. 免許法認定通信教育受講のプロセス

NISE 免許法認定通信教育のコンテンツ（映像講義）は、インターネットによって配信されます。受講から単位認定までの流れは以下のとおりです。



3. 令和5年度前期開講科目について

令和5年度前期の開講科目は、「視覚障害児の教育課程及び指導法」（第2欄(特別支援教育領域に関する科目)）及び「聴覚障害児の教育課程及び指導法」（第2欄(特別支援教育領域に関する科目)）の2科目（各1単位）です。具体的な講義の構成は以下のとおりです。

番号	講義名称＜視覚障害児の教育課程及び指導法＞（視覚障害教育領域）
①	視覚障害の基礎知識
②	視覚障害のある子供の教育の場と教育課程の編成
③	発達段階に応じた指導Ⅰ（乳幼児期・幼稚部）
④	発達段階に応じた指導Ⅱ（小学部・中学部・高等部）
⑤	各教科の指導Ⅰ（国語・算数・数学）
⑥	各教科の指導Ⅱ（社会・理科・英語）
⑦	各教科の指導Ⅲ（図画工作/美術・家庭/技術・家庭）
⑧	各教科の指導Ⅳ（音楽・体育/保健体育）
⑨	重複障害教育Ⅰ（概論）
⑩	重複障害教育Ⅱ（実践編）
⑪	自立活動Ⅰ（実態把握・検査法等）
⑫	自立活動Ⅱ（盲児童生徒：点字の初期指導・歩行指導）
⑬	自立活動Ⅲ（弱視児童生徒：文字指導と視覚補助具の活用）
⑭	自立活動Ⅳ（情報機器等の活用）
⑮	キャリア教育と職業教育

番号	講義名称＜聴覚障害児の教育課程及び指導法＞（聴覚障害教育領域）
①	聴覚障害教育の基礎
②	特別支援学校（聴覚障害）の教育課程
③	聴覚障害教育におけるコミュニケーション
④	聴覚障害児の言語発達
⑤	聴覚障害乳幼児の指導と教育相談
⑥	聴覚障害教育における指導の実際（幼稚部）
⑦	聴覚障害教育における自立活動①（言語指導）
⑧	聴覚障害教育における指導の実際Ⅰ（国語科）
⑨	聴覚障害教育における指導の実際Ⅱ（算数・数学科）
⑩	聴覚障害教育における指導の実際Ⅲ（外国語）
⑪	聴覚障害教育におけるカリキュラム・マネジメントの充実
⑫	聴覚障害教育における自立活動②（聴覚評価）
⑬	重複障害児への教育的対応
⑭	聴覚障害教育におけるICT活用
⑮	聴覚障害教育におけるキャリア教育と進路支援

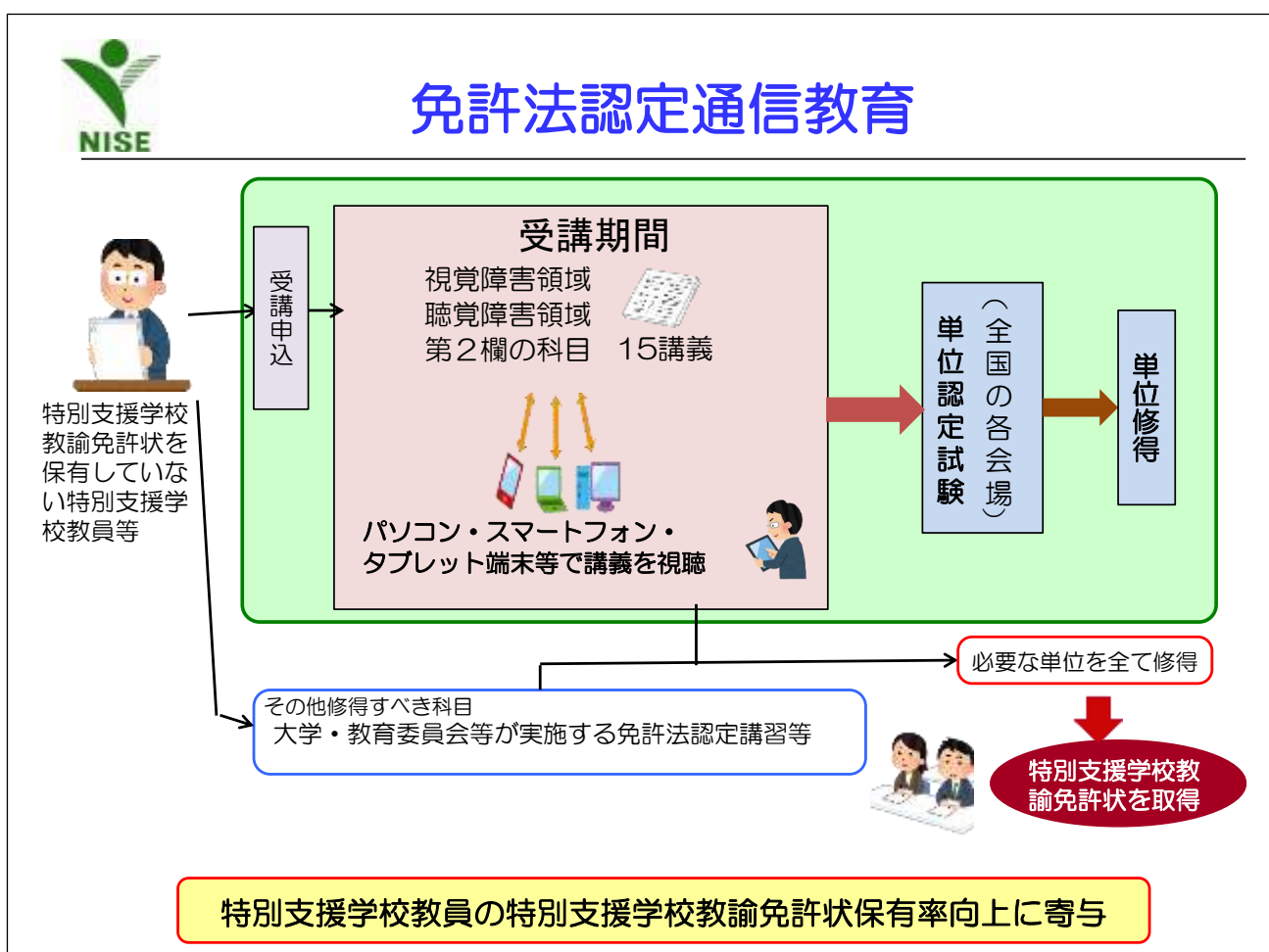
※令和5年度前期の開催科目は令和3年度前期・後期の開催科目と同じです。

すでに令和3年度前期・後期に単位取得している方はお申込みできません。

4. 特別支援学校教員免許状取得の流れ

NISE 免許法認定通信教育により、特別支援学校教諭の一種又は二種免許状の取得に必要な単位の一部を修得することができます。

ただし、教員免許状は、都道府県の教育委員会が授与するものであり、各都道府県の教育委員会規則で取得に必要な単位を定めるため、本研究所の通信教育で修得できる単位で取得しようとする免許状の必要単位が満たされるか否か、また、申請に必要な条件や書類について、あらかじめ所轄の都道府県教育委員会に確認してください。



Ⅱ 受講に関するご案内

1. 受講申し込み

(1) 受講申し込みの方法（申込の際には「受講募集要項」をご一読ください）

本研究所の「免許法認定通信教育総合情報サイト」に設けた受講申込フォームから氏名・メールアドレス等の必要事項を入力の上、データ送信してください。

（[受講ご希望の方はこちら]→[受講申込フォーム]）にアクセスし、ログインボタン下の「受講申込」から「仮申請」→（送付されたメールの URL をクリック）→「申請の確定」まで行ってください。途中、利用規約の確認、動作確認があります。

データ送信後、申込受付期間内に、次の書類を下記の問合せ先宛に郵送してください。

また、本研究所の通信教育を受講したことのある方については、書類の提出は不要です。
提出期限は **4月26日（水）** 必着です。

○所持している教員免許状の写しに、所属する学校長による原本と相違ない旨の証明を付したもの

(2) 受講決定

申込受付期間終了後に受講者を決定し、「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育～特別支援教育 e ラーニング～（令和3年度前期より新システムを導入しています）」の個人アカウント情報（ログイン ID 及びパスワード）をメールにてお知らせいたしますので、受領されましたら、ログインできるかどうかご確認ください。問題が生じた場合は、下記の問合せ先までお問い合わせください。

(3) 受講及び単位認定試験に際して配慮を希望する場合

病気・負傷や障害等のために受講及び単位認定試験の受験上の配慮を希望される場合は、個別に対応いたします。詳細につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育オフィス

メール：v-tsushin@nise.go.jp

2. コンテンツ（映像講義）について

NISE 免許法認定通信教育では、パソコンやスマートフォンから「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育～特別支援教育 e ラーニング～」

(<https://menkyo.nise.go.jp/Elearning/>) にアクセスし、コンテンツ（映像講義）を視聴します。メールにてお知らせしたログイン ID とパスワードを入力して、システムにログインしてください。（ストリーミング配信のため、動画ファイルはダウンロードされません。）

（１）コンテンツ（映像講義）の視聴方法

NISE 免許法認定通信教育では、１科目につき１５コマ分のコンテンツ（映像講義）が用意されています。１コマ分のコンテンツ（映像講義）の長さは約６０分です。１５コマの映像講義を番号順に視聴してください。

（２）資料（PDF 教材）の活用

資料は、講義のテキストとなる教材で、講義ごとに用意されています。基本的にはコンテンツ（映像講義）のスライド情報をそのまま PDF 教材として示しています。PDF 教材は、各講義の項目から PDF データをダウンロードできるようになっていますので、各自印刷またはご使用のパソコン等にダウンロードしてご活用ください。なお、本研究所からの印刷した教材の発送には、対応いたしかねますので、ご了承ください。

（３）事前・事後学習

開講科目のシラバスには、映像講義ごとの事前・事後学習について言及しています。内容を確認のうえ、学習を深めてください。

また、各映像講義の共通の事前学習教材として、「特別支援教育の基礎・基本 2020-新学習指導要領対応」（国立特別支援教育総合研究所著作 出版日：2020 年 6 月、出版社：ジアース教育新社）を推奨しています。

（４）計画的な学習

１科目の映像講義は１５コマです。**令和５年５月８日（月）～令和５年８月１８日（金）**の期間に１週間１コマの視聴計画となるよう作成されています。視聴期間の開始時に受講者がシステムにアクセスできる環境にあるかオフィスが確認し、必要な対策を講じます。そのため、１コマ目の講義はできるだけ**６月８日（木）**までに視聴してください。その後は、１５コマの映像講義を番号順に視聴してください。各自計画的に学習を進めてください。

〈学習の進め方の例〉

- ・ 毎週一つの映像講義を視聴して、その前後で事前・事後学習を行う。
- ・ 週末等を利用する等、一定期間に集中して視聴し、事前・事後学習も集中して行う。

3. 成績審査・単位認定について

科目の受講を完了し、単位認定試験の受講資格を得た方は、令和5年9月10日（日）に実施する単位認定試験を受験することができます。

（１）単位認定試験の受験資格及び単位認定の要件について

① 単位認定試験の受験資格について

令和5年度前期の単位認定試験は令和5年9月10日（日）に実施します。単位認定試験の受験資格を得るためには、以下を視聴期限の令和5年8月18日（金）までに行ってください。

- a. 科目の全講義（15講義分）の視聴を最後まで終えること。
- b. 各講義の理解度チェックテスト全てにおいて合格点（6割）を取得すること。

② 単位認定の要件について

単位認定の要件は、単位認定試験において合格点（60点）を取得することです。

（２）単位認定試験の会場について

試験会場は受験者がいるすべての都道府県（勤務地）に設置します。勤務地がある都道府県の試験場で受験していただきます。単位認定試験の試験会場（都道府県）については、令和5年8月下旬頃にお知らせします。

（３）試験結果について

試験結果については、令和5年9月下旬にメールにて送付します。また、合格された方には「学力に関する証明書」を10月中旬に郵送します。

（４）試験解答の公表及び疑義について

単位認定試験の解答は、試験実施翌日から1週間後まで、免許法認定通信教育総合情報サイト上で公開いたします。この間、試験問題の疑義についても受け付けます。

（５）開示請求について

各受験者の試験の結果について、開示請求があった場合、受験者本人に対してのみ開示いたします。手続きについては、別途定めます。

(6) 出題ミスの対応について

万が一、単位認定試験の出題に誤りがあった場合は、誤りの内容及び採点の際の対応等について、免許法認定通信教育総合情報サイト上に掲載いたしますので、ご確認ください。

(7) 再試験

全ての講義の視聴を終え、単位認定試験の受験資格を得ていれば、次に同じ科目が開講される期に、単位認定試験のみの受験ができます。詳細については、免許法認定通信教育オフィス（下記参照）までお問い合わせください。

Ⅲ 免許法認定通信教育総合情報サイト

免許法認定通信教育総合情報サイトとは、NISE 免許法認定通信教育に関連する情報の案内を行うことを目的とした総合窓口となるウェブページです。本サイトに掲載される情報は以下のとおりです。

☆受講者の方

- ① お知らせ
- ② 免許法認定通信教育の概要
- ③ シラバス
- ④ 関連リンク集
- ⑤ FAQ：よくある質問
- ⑥ 学習ガイド（PDF）
- ⑦ お問い合わせ先

★受講を希望される方

- ① お知らせ
- ② 免許法認定通信教育の概要
- ③ 受講募集要項
- ④ FAQ
- ⑤ 学習ガイド（抜粋版）
- ⑥ 受講申込フォーム
- ⑦ お問い合わせ先

問い合わせ先

国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育オフィス

Mail: v-tsushin@nise.go.jp